

提供依頼の内容

1. 必要とする情報について

(1) Windows OS と Mac OS の混在に伴う端末の管理・運用

当市では、学習用端末との親和性が高い Mac OS の端末を校務用パソコンとして配布する。ただ、岐阜県の人事給与システムや財務会計システム等の Windows OS でしか動作保証をされていないシステムを使う職員には Windows OS の端末を配布する。

そのため、Windows OS の端末の管理方法（セキュリティ対策を含む）・ユーザーの利用方法、MacOS の端末の管理方法（セキュリティ対策からキッティング、操作方法と親和性が高い制御の実施方法等の情報を含む）・ユーザーの利用方法（自治体での運用を想定したログインやユーザーの誤操作によるインシデント発生の抑制方法、利便性を高める操作方法等の情報）の両方の情報提供を求む。

(2) 要件書の内容について

1) 要件書について

当市では、ロケーションフリー及びシステムのフルクラウドを実現するために、ネットワークの再構築と学校で管理しているNASや利用するシステムをクラウド化する方針でいる。提示する仕様書から、文科省のセキュリティガイドラインに準拠しつつ、実現ができる方法の情報提供を求む。

2) 製品について

上記の内容を実現するために、必要となる機器等の情報提供を求む。

3) 保守運用について

今回構築したネットワーク及びクラウドサービスについて、機器保守とクラウドサービスの提供を受けるための運用等を想定している。クラウドサービスについては、ユーザーが利用するためのライセンスの提供から更新等を含み、単年度会計で契約を更新する（保守や運用について、柔軟に対応をするため。ユーザー数の増減等）ことを想定している。そのため、保守運用についての提案や実現するための方法等の情報提供を求む。（ただし、クライアント端末を管理するためのライセンス（MDMなど）については、端末と同時に調達をすることを想定している。開発期間中に必要となるライセンスについては、開発時に受注者が提供すること）

4) コストについて

本環境は10年利用を想定しているため、構築、機器、保守運用の3点のコストについて、10年間を想定する費用の情報提供を求む。また、10年後の他社への移行に係る費用なども提示すること。

(3) システム移行に関する情報

現状は教育研究所を中心としたスター型の閉域ネットワークを構築している。当市では、学校の管理負担や県職員の異動対応の簡素化、働き方の改善、生徒と先生で同じサービスを利用した授業改革を実現するために、校務ネットワークを文科省が提示するアクセス制御型にシフトすること想定している。現状とは、大きく異なるネットワーク構成となるため、学校で勤務する職員の業務を止めずに移行することが必須となる。

加えて、上記 1 (1) の校務パソコンについても、新ネットワーク環境と同時稼働を予定しており、令和 7 年 9 月 1 日稼働を見据え、令和 7 年の夏休みを利用して全校への配布を想定している。これらを踏まえ、どのように移行すべきか情報提供を求む。

(4) 学校内の校内ネットワークの改善

機器の老朽化やラックの扉に LAN 線が当たっているため断線等の問題が発生している。学校内(施設すべて)のネットワーク機器の更改とラックの更改を行い、改善を図りたい。それに伴い、適切なスペック、セキュリティ対策がなされたネットワークの構築を行うために、見直し検討している。直近で自治体や企業で実施した更改の情報等を参考に、当市にマッチした内容の情報提供を求む。

2. 概要について

(1) 全体の構成要件

- 1) オンプレミス環境からクラウド化への移行を実現し、セキュリティや ICT-BCP を担保し、発注者側システム管理者の負担を軽減すること。
- 2) 学習支援用のアプリは、インターネット接続を要するものを導入しており、児童生徒と教職員が同じ環境で利用できるように整備すること。
- 3) 多くのシステムが導入されているため、アカウント管理が煩雑になっている。そのため、Microsoft Entra を利用したシングルサインオンを実現する仕組みを導入して、利用者の負担を軽減すること。

(2) 各拠点(各施設)の構成要件

- 1) 1 人 1 台端末は LTE 通信を前提とするため、学校における 1 人 1 台端末の通信環境整備は想定していない。
- 2) 各教室に電子黒板を配置して、学校に導入するインターネット回線を利用してインターネット接続を想定すること。現在は、岐阜市教育研究所のインターネット回線(3回線)
- 3) 職員室・保健室・校長室・図書室については、無線 LAN 環境の整備を想定すること。
- 4) 職員室・保健室・校長室にプリンタを設置しているため、利用ができること。

(3) WAN の構成要件

- 1) 各拠点からシステムを利用できる環境を想定すること。
- 2) 各学校からインターネット回線を利用することを想定している。

(4) 端末の要件

- 1) 教職員は 1 人 1 台端末(iPad)と校務用パソコン(ノートパソコン)を所有している。
- 2) 現状と同じく、個人用、共有用、図書用、保健室用を構築する。

(5) 性能要件

- 1) 教職員(3000 人程度)が利用しても遅延がないネットワーク環境であること
- 2) 教室で電子黒板を利用しても遅延がないネットワーク環境であること。

(6) テレワークの実現

教職員の働き方改善のため、校内ネットワーク外の自宅や外出先でもインターネット経由で校務パソコンが利用できる手段を整備すること。

これに伴う、紛失・盗難時の対策（遠隔での暗号化・初期化・位置情報把握等）を講じること。

(7) ネットワーク構成について

文部科学省のガイドラインに記載されているネットワーク構成を参考に提示すること。

(8) 稼働開始について

令和7年8月31日移行完了、令和7年9月1日に本稼働開始を想定している。